

要請番号 (JL21524A19)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
コスタリカ	G157 日本語教育		個別	新規 15代目	2年	・ 2025/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

経済企画省

2) 配属機関名 (日本語)

ナショナル大学 言語哲学学部

3) 任地 (エレディア県エレディア市) JICA事務所の所在地 (モンテスデオカ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ナショナル大学は1973年創立の国立総合大学で8つの学部があり、本校とは別に国内5か所に分校がある。2021年度同大学の予算(人件費)は30万ドル、教員数約3500名、学生数は約20,000名で本校には約15,000名の学生が在籍する。配属先の言語哲学部では、外国語講座として英語・仏語・中国語・ポルトガル語・韓国語・日本語を開講しており、日本語は第2外国語という位置付けである。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は、学生たちが日本文化や伝統・習慣に触れることで、異文化をよりよく理解し、視野を広げられることを望んでおり、その機会として日本語クラスを開講している。2022年7月よりJICA海外協力隊員1名が日本語1～2のクラスを受け持ち、現在活動中。日本語を選択希望する学生数の増加、クラス増設に伴い、2011年よりボランティアが2名に増員されたが、コロナ禍以降は1名体制。日本語クラスの受講希望者が増加しているため、配属先は、2名体制での日本語教育指導の実施を希望している。本案件は、日本語授業の初級及び中級クラスの要請となる。2015年より日本語能力試験(JLPT)が同大学で実施され、2017年は200名以上が受験しており、コスタリカにおける日本語、また日本文化の普及に貢献している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 大学教養課程における日本語1(週2日各2時間を2クラス)、日本語2(週2日各3時間を1クラス)の授業を担当する。
- 受講希望者の状況により、大学教養課程における日本語3、4(中級クラス)の授業を担当する。
- 授業を通してカウンターパートに対する日本語教授法を指導する。
- 毎年実施される日本語弁論大会参加者への指導を行う。
- 日本語能力試験(JLPT:ナショナル大学で実施)の開催支援と受験者への補習授業を実施する。
- 日本文化紹介を実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務用品、教室、パソコン、プリンター、インターネット等、教材「みんなの日本語」

4) 配属先同僚及び活動対象者

学科長 50代女性
副学科長 40代男性
同僚 1名(将来日本語クラスを受け持つことを想定している)
対象者
学生 日本語1(25名×2クラス)日本語2(25名)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
スペイン語	スペイン語	英語(レベル:D)又はスペイン語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（日本語教育に関する資格）	[学歴]：（大卒） 備考：大学で授業を行うため
[性別]：（ ） 備考：	[経験]：（実務経験）2年以上 備考：円滑な授業実施のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖湿潤気候） 気温：（15～25℃位）	[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可）	[水道]：（安定）

【特記事項】

住居は原則ホームステイとする。